

平成26年 5月10日

日本歯科大学校友会

平成26年度ポストグラデュエート・コースのお知らせ

下記の要領および内容で行います。

1. 受講資格：校友会（歯学会）会員，本学教職員，その他会員紹介者

※ただし定員超過の場合は会員を優先いたしますので，締め切り日翌日より，お電話にてお問い合わせ下さい。

2. 申込方法：専用のファックス申込用紙にてお申込みと同時に，受講料をお振込みください（※申込みとお振込みが確認できた方からの受付となります）。

受講料は下記（9. 振込先）にお振込み下さい。

3. 受講料：コース毎になっています。受講するコースの内容をご覧ください。

4. 申込締切：Aコース 平成26年 6月12日（木）

Bコース 平成26年 6月26日（木）

Cコース 平成26年 9月25日（木）

※各コース定員になり次第，締め切ります。申込受付開始後すぐに定員となる場合がございますので，お振込み前にお電話にてお問い合わせいただくことをお勧めいたします。

5. 受講票：受講決定者へは，開催1週間前までに詳しい受講案内と受講票をお送りいたします。

6. 修了証：大学学長名ならびに校友会会長名併記の受講修了証をお渡しいたします。

7. その他：受講をキャンセルされる場合，原則として受講料はお返しいたしません。ただし，事前にご連絡頂いた方の代理人の受講を認め，事務手続きが間に合えば修了証の宛名も代理人名といたします。

8. 申込・問合せ先：日本歯科大学校友会 学術部

〒102-8159 東京都千代田区富士見 1-9-20

Tel. 03-3261-8971 Fax. 03-3264-8745

（別紙ファックス申込用紙にてお申込み下さい。）

9. 振込先：（銀行名）みずほ銀行 九段支店

（口座番号）普・2053107

（口座名）日本歯科大学校友会 ポストグラデュエート・コース

※日本歯科医師会生涯研修事業に認定されておりますので，
研修カード（ICカード）を必ずご持参下さい。

〔コース名〕 A わかる！ できる！ 睡眠治療

～睡眠時無呼吸症候群における歯科的アプローチ～

〔担 当〕 附属病院 いびき・睡眠時無呼吸診療センター 教授 三ツ林裕巳

教授 小森 成 他

〔開催日時〕 平成26年7月17日（木）午前10時00分～午後5時00分

〔開催場所〕 生命歯学部

〔受講料〕 27,000円（うち受講費20,000円，教材費7,000円）

〔定 員〕 40名

〔概 要〕

睡眠医学は1960年代中頃より，急速に発展し，さまざまな睡眠障害についての研究が，多くの医療分野で取り組まれてきました。睡眠時無呼吸症候群（OSAS）は，睡眠中に無呼吸や低呼吸が起こり，激しいいびきが認められるような熟眠できない状態となり，日中の眠気や集中力の低下，身体的な不調などの症状を引き起こします。近年，OSAS は，高血圧や糖尿病などの生活習慣病と密接な関係があり，さまざまな合併症を引き起こすため注目されています。治療法は一般的な CPAP 治療の他に，下顎を前方に誘導し，咽頭腔の狭窄を防ぐ目的で口腔内装置（OA）を用います。この OA は歯科医師であれば比較的容易に製作できますが，医科からの紹介や調整方法などについての幾つかのポイントがあります。

そこで，本研修では OSAS の病態，検査，医科との連携，治療方法などについてご説明した後，ご自身の口腔模型を使用して実際に OA を製作していただきます。本研修を通して歯科医師ができる睡眠治療について理解を深めていただきたいと思います。

内容：

1. 睡眠時無呼吸症候群の医科的側面を理解する （講義）
2. 睡眠時無呼吸症候群の歯科的側面を理解する （講義）
3. 睡眠ポリグラフ（polysomnography：PSG）と nasal CPAP 装置（nasal continuous positive airway pressure）について （講義・デモ）
4. 口腔内装置の製作 （実習）
5. 口腔内装置の取扱いと使用方法について （講義・実習）
6. 口腔内装置の保険請求について （講義）

〔コース名〕 B 上顎インプラント手術に必要な基礎的知識

ー上顎洞を後上方から解剖するー

〔担当〕	歯科放射線学講座	教授	代居	敬	他
	解剖学第1講座	教授	佐藤	巖	他
	附属病院 インプラント診療センター	教授	高森	等	他

〔開催日時〕 平成26年7月26日（土）午後2時00分～午後5時00分
平成26年7月27日（日）午前9時00分～午後4時00分

〔開催場所〕 生命歯学部

〔受講料〕 40,000円（うち受講費30,000円，教材費10,000円）

〔定員〕 30名

〔概要〕

上顎における歯科インプラント手術は、下顎と比較して安定残存率が低いといわれている。その原因として下顎とは異なる上顎骨の構造や骨密度が挙げられる。

今回の1.5日コースでは、解剖学、画像診断学、そして実際のインプラント手術の3つの側面から上顎骨を理解していただけるよう講義（半日）を行い、実習（1日）においては、上顎洞、鼻腔、切歯管、犬歯窩、上顎結節などのインプラント処置と大きく関連する解剖学的構造を、ご遺体を用いて剖出・観察・確認をすることで基本的知識を深める一助になることを目的とする。また、剖出に際しては、あらかじめ撮影された画像を参照することで、画像と実像の差異を確認することを行う。

歯科臨床においては口腔側からのアプローチの多い上顎骨を別の角度や視野から観察し、実際の感触で確認することにより、上顎のインプラント手術のみならず、口腔外科学的な小手術などにおいても生かすことが可能な実践的知識を習得する。

解剖学第1講座，附属病院インプラント診療センター，歯科放射線学講座の三者による資料提供により，今後の歯科診療に役立てる知識の習得が可能となる。

***受講生によるご遺体を用いたインプラント埋入実習などは行いません。**

〔コース名〕 C 知っていて安心！ ステップアップ歯周外科

〔担当〕 新潟生命歯学部 歯周病学講座 教授 佐藤 聡 他
新潟病院 総合診療科 教授 海老原 隆 他

〔開催日時〕 平成26年10月25日（土）午後2時00分～午後5時00分
平成26年10月26日（日）午前9時00分～午後1時00分

〔開催場所〕 新潟生命歯学部

〔受講料〕 30,000円（うち受講費20,000円，教材費10,000円）

〔定員〕 30名

〔概要〕

臨床的に健康な歯肉溝はプロービングデプス1～3mm程度であり、歯肉（仮性ポケット）やアタッチメントロスによる歯周（真性）ポケットを形成した状態ではプロービングデプスは深化する。歯周炎の本質は、プラークに依存した炎症であるが、それに伴う組織破壊は非可逆的な歯周組織の形態変化をきたす。

歯周治療の根幹をなすものはプラークコントロールおよびスケーリング・ルートプレーニングによる原因の除去である。しかしながら、深い歯周ポケットにおいては、それらのみでは原因の十分な除去は困難である。そのため、完全な原因の除去を目的としてフラップ手術が行われている。従って、フラップ手術において最も重要な処置は明視野での根面に対する完全なスケーリング・ルートプレーニングの実施である。

本コースは2時間の講義にて、歯周基本治療と歯周外科手術（フラップ手術、歯肉歯槽粘膜形成術など）の内容の理解を深める。そして、3時間のブタ下顎骨を用いた実習にて、フラップ手術（Widman 改良法）と結合組織移植術（Langer & Langer 法）を行い、歯周外科手術に必要な切開、剥離、搔爬、縫合の技術を身につける内容となっている。

日本歯科大学校友会
平成26年度ポストグラデュエート・コース
ファックス申込用紙
FAX 番号 03-3264-8745

※希望コースに○をお付け下さい

A わかる！ できる！ 睡眠治療 ～睡眠時無呼吸症候群における歯科的アプローチ～	
B 上顎インプラント手術に必要な基礎的知識 －上顎洞を後上方から解剖する－	
C 知っていて安心！ ステップアップ歯周外科	
フリガナ 申込者氏名 (卒業回数 回)	
受講票送付先 〒 ー	
TEL (日中の連絡先)	FAX

ご紹介会員氏名 (※本会会員でない方が受講する場合、ご紹介いただいた方のお名前をご記入下さい。なお、本 会会員が優先となりますので、ご了承下さい。) (卒業回数 回)	
--	--

※ 受付後、申込み・振込みを確認次第、受講票をお送りいたします。
(申込のみ、または振込のみでは受付となりませんのでご注意ください。)
また、受講をお断りする場合はTELにてご連絡いたしますので、
日中にご連絡のつくお電話番号を必ずご記入下さい。